

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成27年4月23日(2015.4.23)

【公開番号】特開2015-43993(P2015-43993A)

【公開日】平成27年3月12日(2015.3.12)

【年通号数】公開・登録公報2015-016

【出願番号】特願2014-214465(P2014-214465)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成27年3月5日(2015.3.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

遊技中に抽選契機が発生すると、内部抽選を実行する抽選実行手段と、

前記内部抽選が実行されると、これを契機として図柄を所定の変動時間にわたって変動表示させた後に、前記内部抽選の結果を表す態様で前記図柄を所定の停止表示時間にわたって停止表示させる図柄表示手段と、

少なくとも前記変動時間内に前記図柄表示手段による図柄の変動表示に対応させた変動表示演出を実行した後、前記図柄表示手段による図柄の停止表示に対応させた停止表示演出を実行する図柄演出実行手段と、

前記図柄演出実行手段による前記変動表示演出に関する操作入力を受け付ける操作入力受付手段と、

前記図柄表示手段による前記図柄の変動時間及び停止表示時間の両方の時間を、前記操作入力受付手段による操作入力を有効とする有効時間に設定する有効時間設定手段と、

初期位置から最終位置まで移動可能な可動体とを備え、

前記操作入力受付手段は、

前記変動表示演出の一部として実行される複数回の操作入力を要求する連打演出に関する操作入力を受け付け、

前記有効時間設定手段は、

前記図柄の変動が複数回にわたって連続して実行される場合には複数回の前記図柄の変動に跨って前記有効時間を設定し、かつ、前記有効時間に関しては、前記有効時間が開始してから前記有効時間が終了するまでの間に前記操作入力受付手段により受け付けられるすべての操作入力を一の前記連打演出に対する有効な操作入力として受け付ける時間として設定し、

前記可動体は、

前記連打演出の実行中に前記操作入力に関する所定の条件が満たされた場合、前記最終位置に移動するとともに、前記最終位置に移動することで特定の結果を示唆することを特徴とする遊技機。